

非接触型体温計 DT-104

取扱説明書



この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。なお、本書をお読みいただきました後は、いつでも見られるように大切に保管してください。



警告

- 本器での測定結果を医師の診断に代えることはできません。測定結果による自己判断は危険です。必ず医師の指示に従ってください。
- 指定条件以外の環境・方法での使用はしないでください。
- 本器を落としたり、強い衝撃を与えたましください。感電、ショート、故障、発熱、火災の原因になります。
- 測定データの精度を確保するため、電磁干渉の強い環境（マイクロ波、高周波機器周辺など）では測定しないでください。
- 本器を火中に投入しないでください。
- 本器をお子様の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけでの使用はしないでください。
- 万一電池などを飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- 万一電池から液漏れした場合は、液には触れないでください。皮膚の炎症や失明に繋がります。
- 本器に破損や故障がある場合はご使用にならないでください。
- 個人での分解・修理はしないでください。



注意

- 電池を交換する際は、+・-を間違えないように挿入してください。
- 本器は額専用の体温計です。それ以外の部位での測定はしないでください。正確に測定できない場合があります。
- 本器は精密機器ですので、落下させたり、踏みつけたり、振動や衝撃を与えたましください。
- 赤外線センサーのレンズを指で触らないでください。
- センサー部分にほこりやゴミなどの汚れが付着した状態では正しい測定ができない場合があります。測定前に必ず取り除いてからご使用ください。
- 額の温度を測定する前に額が前髪に覆われていないことと、額に汗などがないことを確認してください。
- 額に傷がある場合は、その部位を測定しないでください。

- 測定中は本器の近くで携帯電話やコードレス電話を使用しないでください。
- 運動、食事、入浴などをした後は、30分程度室内で安静にしてから測定してください。
- 周囲の温度差が激しい場合は、室内に30分程度置いてからご使用ください。これにより、信頼性のある安定した測定結果が得られます。
- 連続して使用する場合は、1分置きに温度を測定する必要があります。短時間で連続して測定したとき、測定結果に多少の誤差があるのは正常な現象です。その場合は平均値を測定結果としてみなしてください。人の体温が体温計に伝導することで、機器の測定精度に影響を与える可能性があります。そのため、最大3回まで継続的に測定した体温から得られた平均値を測定結果とすることをお勧めいたします。
- 人の体温に関する絶対的な標準値が存在しないため、発熱の有無の参考として、普段から平常時の体温を記録しておいてください。
- 痢痕や皮膚障害のある部位は、測定精度に影響を与える可能性があるため測定しないでください。
- 特定の薬物治療を受けている場合は医師の指示に従ってください。
- 薬の服用をした場合、効果持続時間内は薬物の作用で体温が上昇／下降する可能性がありますので、測定を避けるようにしてください。
- 本器は本書に記載された方法で保管してください。
- 本器の材質(ABS)は、ISO10993-5およびISO10993-10の医療機器の生物学的安全性評価基準テストに合格しており、毒性、アレルギー、刺激反応が十分に低いことが確認されています。
- 使用者は、取扱説明書にしたがうことで体温測定を行ったり、データを確認したり、電池を交換したり、装置とその付属品のメンテナンスを行ったりすることができます。

推奨事項

- 1) 体温／温度測定以外の目的に使用しないでください。
- 2) 本器を水やその他の液体に浸けないでください。また、化学溶剤や直射日光下、高温／多湿の場所で放置したり、使用したりしないでください。
- 3) 長時間直射日光にさらさないでください。電池が破裂するおそれがあります。
- 4) 電磁波の影響を受ける可能性があるため、携帯電話通話中に測定しないでください。
- 5) 予期せぬ動作や障害が発生した場合は、販売元までお知らせください。

セット内容

最初にセット内容をご確認ください。

注：純正部品のみを使用してください。お届けした製品の内容に問題がないことを確認してください。

本体…………… 1台

取扱説明書（本書）…………… 1冊

1. 非接触型体温計の概要

非接触型体温計 DT-104 は、温度と赤外線放射エネルギーとの関係性に基づいて対象の温度を測定します。本器の測光部を被測定面に向けるだけで温度が測定できます。

2. 基本原理

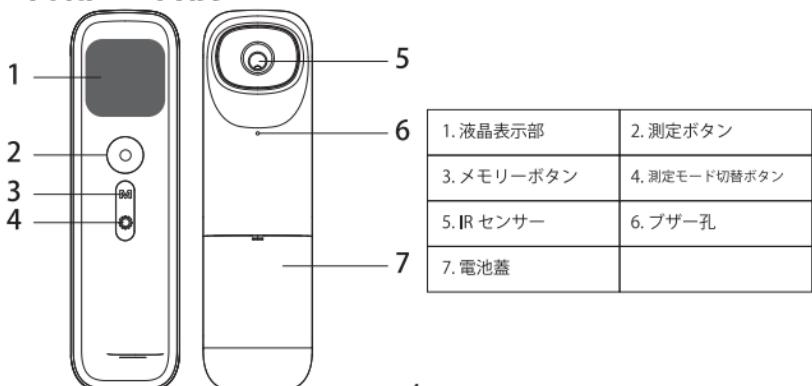
絶対零度以上の物体は、その温度に基づいて一定の割合の赤外線放射エネルギーを放出します。放射エネルギーの量と波長の分布は非常に密接な関係があります。例えば人間の額の温度が $36 \sim 37^{\circ}\text{C}$ のときには、波長 $9 \sim 13 \mu\text{m}$ の赤外線を放出します。この原理を利用し、この放射エネルギー量を温度に変換することで人の額の実際の温度や物体の表面の温度を測定することができるようになります。

3. 使用目的

本器は、乳幼児、子ども、大人を含め、家庭や病院での体温 / 温度を非接触で測定することを目的としています。

安全上の理由から、子ども、乳幼児の体温は大人が測定してください。

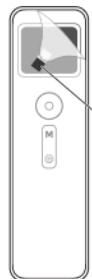
4. 各部の名前



5. 液晶表示部の説明



1. 体温測定モード表示	2. 注意アイコン
3. 物体表面温度 測定モード表示	4. 測定中表示
5. メモリー表示	6. メモリーファイル表示
7. 電池残量表示	8. 温度表示
9. 計測単位 (°C)	



取っ手を引き
フィルムをはがす

6. ご使用になる前に

1. 初めてご使用になる際は

- 1) 体温計表面にあるフィルムを剥がしてください。
- 2) 体温計に電池をセットしてください。

2. 電池不足表示

- 1) 本器に電池が正しく装着されていることを確認してください。
- 2) 初回利用または電池交換をしたときは、ウォームアップのために約 10 分待つてからご使用ください。
- 3) 電池残量不足のマーク  が表示された場合は電池を交換してください。

3. 赤外線センサーの確認

赤外線センサーに汚れや飛沫が付いている場合は、クリーニングが必要です。
(詳細なお手入れ方法については、「12. お手入れ」を参照してください。)
赤外線センサーが破損している場合は、本器の使用を中止してください。

4. 体温計の確認

測定ボタンを押すと、本器のソフトウェアとハードウェアが自動的にテストされます。問題がある場合は、液晶画面に「Err」の記号が表示されます。
赤外線センサーが汚れていないことや、破損していないことを確認してください。より正確な測定結果を得るために、本器を測定環境に 30 分間置いてからご使用ください。

5. 周辺温度の予期せぬ変動により、測定結果が不正確になることがあります。

測定位置や場所が同じでも、周辺温度が異なる場合やエアコンのそばで温度を測定した場合は正確な結果を得ることができなくなります。

6. 額で温度測定をする際、測定精度を確保するために髪の毛などが重ならず、清潔な状態であることを確認してから測定を開始してください。

7. ご使用方法（体温測定モード ☺）

1. 本器に電池が正しく装着されていることを確認してください。

2. 初回利用または電池交換をされたときは、ウォームアップのために約10分待ってからご使用ください。

3. 体温モード（顔マーク☺）であることを確認し、額から3～5cm程度離れた場所に赤外線センサーが位置するように持ち、測定ボタンを押すと、約1秒でビープ音が鳴り、測定結果が表示されます。

※注意

● 測定環境の温度が15～40°Cの範囲を超える場合は「Er1」が表示されます。

● 測定結果が32.0°Cより低い場合、画面に「Lo」が表示されます。

● 測定結果が43.0°Cより高い場合、画面に「Hi」が表示されます。

● 測定は3回行うことを推奨します。また、各測定の間隔は長くとも5分程度を目安としてください。

正しく測定いただくために（体温測定モード）

● 測定を行う前に、前髪で額が覆われないようにしてください。測定結果に誤差が生じる可能性があります。

● 頭部の汗や化粧品は測定の精度に影響を与える可能性があるため、測定時は額に汚れなどが付着していないことを確認してください。

● 赤外線の放射率は肌の状態によっても変わるために、肌の状態や色によって測定結果が異なることがあります。

● 測定は気温が安定している屋内で行ってください。屋外では気温の変化や直射日光など外部環境の影響を受けて測定結果に誤差が生じる可能性があります。

8. ご使用方法（物体表面温度測定モード専）

室温や物体表面温度などの測定は物体表面温度測定モード（家マーク専）を選択します。対象物から3～5cm離した状態で、測定ボタンを押すと約1秒でビープ音がなり、測定結果が表示されます。

※注意

● 測定温度が99°Cより高い場合は、「Hi」、測定温度が0°Cより低い場合は「Lo」と表示されます。

正しく測定いただくために（物体測定モード）

断熱物体の表面を測定しないでください。

高温の液面を直接測定すると、高温の蒸気霧がセンサーレンズ内に結露して測定ズレの原因となりますので、直接測定しないでください。

9. 自動オフ機能

温度測定から 30 秒間操作を行わない場合、本器は自動的に電源がオフになります。

10. メモリー機能

電源を入れた状態で、メモリーボタンを押すと、M 記号の横にメモリー番号液晶表示部に測定データが表示されます。メモリーが空の場合は「---」と表示されます。本器は 32 件までデータを記録できます。

備考：物体表面温度測定モードの結果は記録されません。また、「Lo」、「Hi」、「Er1」のような異常値も記録されません。

11. 電池交換および取扱注意

1. 電池の残量が少なくなっている場合は、液晶画面の下部に電池残量低下を示すアイコンが表示されます。電池残量低下している場合でも本器の使用は可能ですが、アイコンが表示されたら電池の交換を推奨します。

2. 電池残量が最小値以下になると画面に「Lo」と表示され、電池アイコンの点滅とともにビープ音が鳴ります。測定を続けるには電池を交換する必要があります。

3. 電池交換方法

電池を交換するには、電池蓋を開け、古い電池を取り外し、新しい単 4 形アルカリ電池を 2 本装着します。

4. 電池の取り扱いに関する注意事項

電池の取り扱いについては、下記の点にご注意ください。

- 電池の(+)(-)を逆にして使わない
- 電池を乳幼児のそばに放置しない
- 新しい電池と古い電池は混ぜない
- 電池はショート(短絡)させない
- 電池は火中に投入しない
- 電池は同じ種類を使う
- 長い間使用しないときは電池を機器から取り出す
- 電池の液が皮膚や衣服についたら水で洗い流す
- 電池や電池パックは分解、改造はしない
- 電池や電池パックに強い衝撃を加えない
- 電池は高温になる場所に放置しない

電池の正しい取扱について

電池の正しい取り扱いについては、(一社)電池工業会のウェブサイトも併せてご参照ください。

<http://www.baj.or.jp/safety/safety01.html>



環境保護のため、使えなくなった電池は国や地方自治体の規制に従い、近くの販売店や適切な回収場所で破棄してください。

12. お手入れ

■ 赤外線センサーのお手入れ

- ・赤外線センサーは本器の中で最も精密でデリケートな部分です。正確に測定できるように、これらは常にきれいに保ってください。
- ・使用後は以下の手順に従って赤外線センサーのお手入れを行ってください。
- ・赤外線センサーをアルコールで湿らせた綿球または柔らかい布でアルコールが完全に乾くまで拭いてください。

(※センサー部分が破損した場合は販売店までご連絡ください。

■ 本体のお手入れ

乾いた柔らかい布で本器の液晶画面および本体を拭いてください。

汚れがしつこい場合はアルコールで湿らせた柔らかい布で拭いてください。

注意：

1. その他推奨していない方法で消毒を行わないでください。
2. 研磨剤入りのクリーナーで洗浄しないでください。
3. 非防水ですので、水などの液体に本器を落下させたりしないでください。

13. メンテナンス

製品についてご不明な点がある場合は、販売店にお問い合わせください。

絶対にご自身で本器の分解、修理をしないでください。

修理については販売店までお問い合わせください。

本器を分解した場合、保証が無効になりますのでご注意ください。



注意：本器の修理、分解は禁止されています。

14. キャリブレーション

本器は製造時に初期調整されています。取扱説明書(本書)に従って使用すれば、定期的な再調整は必要ありません。測定精度についてご不明な点がございましたら、販売元までお問い合わせください。お問い合わせ先は本書の最終ページを参照してください。

15. 保管

- 直射日光、高温多湿、火気に触れる可能性のある場所および振動が起こる場所に本かいを置かないでください。
- 長時間使用しない場合は電池を取り外して保管してください。

16. 機能

機能	説明	
測定モード	本器には人の体温を測定する体温測定モードと、物体（食べ物、液体、室温等）の温度を測定する物体表面温度測定モードの2つの測定モードがあります。 本体の測定モード切替ボタンで切り替えます。	
	体温測定モード	 顔マークのアイコン
	物体表面温度測定モード	 家マークのアイコン
3色のバックライト	体温測定モードでは、バックライトの色の違いで測定された大まかな温度が確認できるようになっています。 32.0 ~ 37.4°C: 緑 37.5 ~ 37.9°C: 黄緑 38.0 ~ 42.9°C: 赤 ※物体表面温度測定モードではバックライトは常に緑色です。	
測定メモリー	測定値は自動的に保存され、液晶画面の左下にメモリー番号が表示されます。メモリーボタンを押すと最後に測定した体温が表示され、メモリーボタンを押すごとに1件ずつ過去の記録を参照できます。	

17. トラブルシューティング

トラブルまたはエラーメッセージ	チェック項目・状況	対応策・解決策
°F表示になっている	誤ってセ氏(°C)から華氏(°F)に切り替えてしまった	以下の手順で切替する。 1) 電源オフの状態で測定モード切替ボタンを(◎)3秒以上押す。 2) °Cと°Fが点滅したら測定モード切替ボタン(◎)で切り替え可能。 3) °Cに合わせて測定ボタン(◎)を押し決定する。
応答なし / 自動的にリセットされる	電池切れではありませんか? 電池の極性や種類を間違えていませんか? 電池の接触不良が疑われます。	新しい電池と交換してください 電池を取りはずし、新しいものに交換します。 電池を取り出し、正しく入れ直してください。
「Hi」のマークが表示されている	測定距離が近すぎる 体温測定時：43.0°Cより高い 物体表面温度測定時：99°Cより高い	そのまま30分間待ってください。 その後、取扱説明書に従って再度測定を行ってください。
「Lo」のマークが表示されている	測定距離が遠すぎる 体温測定時：32.0°Cより低い 物体表面温度測定時：0°Cより低い	
「Er1」のマークが表示されている	周囲温度が測定範囲(15°C～40°C)を超えている	本器を適正な温度の部屋(15°C～40°C)の中で30分間保管してください。
「Err」のマークが表示されている	周囲温度が不安定で測定できません。	周囲温度が安定してから再測定してください。
「■■■」のマークが表示されている	電池残量が低いため、本器は使用できません。	新しい電池と交換してください。
「△」のマークが表示されている	重大な故障が発生している。	直ちに使用を中止し修理を依頼してください。

注意：本器を滅菌機で滅菌しないでください。故障の原因になります。

18. 仕様

医療機器分類	管理医療機器
一般的名称	皮膚赤外線体温計
販売名	非接触型体温計 DT-104
測定モード	体温測定モード / 物体表面温度測定モード
電源供給	DC 3.0V (単4形アルカリ乾電池2本)
測定範囲	体温：32.0～43.0°C 物体：0～99°C
体温測定精度 (体温測定時・実験室条件下で)	±0.2°C以内：35.5～42.0°C ±0.3°C以内：32.0～35.4°C、42.1～43.0°C
物体表面温度測定精度 (温度測定時・実験室条件下で)	±0.3°C以内：34.0～43.0 ±2.0°C以内：それ以外
温度分解能	0.1°C
動作条件	温度：15～40°C 湿度：15～85%RH以下
保管条件	温度：-20～55°C 湿度：93%RH以下(ただし、結露のないこと)
サイズ	約40×140×40mm
質量	約66g (電池含まず)

19. EMS 宣言

- デジタル体温計には EMC に関する特別な注意が必要であり、電子添文に記載されている EMC 情報に従ってご使用ください。
- 無線ホームネットワーク機器、携帯電話、コードレス電話機やその親機、トランシーバーなどの無線通信機器は、本器に影響を与える可能性があり、本器から少なくとも半径 3.3m の距離を開けて使用する必要があります。

注：IEC 60601-1-2:2014 のとおり、最大出力電力 2W の一般的な携帯電話は、3 V/m の IMMUNITY LEVEL で半径 3.3m になります。

20. 保証

ご購入日から 1 年間が保証期間となります。不適切な取り扱いによって生じた損害については、保証の対象外となります。また、電池や梱包は保証対象外となります。

21. 製造業者情報

外国製造業者：Bioland Technology Ltd.
中華人民共和国

製造販売業者



埼玉県さいたま市中央区上落合5丁目17-15-4タワー

Tel: 048-857-8026 / Fax: 048-857-8041

ホームページ：<https://icst.jp/>

22. 電子添文

電子添文は、下記の2次元コードまたは添文ナビ（スマートフォンアプリ）で化粧箱のGS1-128バーコードを読み取って入手してください。ご使用の際は電子添文を確認してからご使用ください。



23. 保証書

保証書【販売名：非接触型体温計 DT-104】

この度は当社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。万が一通常のご使用において保証期間内に不具合が発生した場合は、保証規定にしたがって無償にて修理いたします。
お問い合わせは販売元までご連絡願います。

ご購入日： 年 月 日		保証期間： ご購入日より1年間 ※製品の保証は日本国内のみ有効です。
お客様	お客様名： ご住所：〒 Tel:	
	販売店名： ご住所：〒 Tel:	

製造販売元：株式会社 ICST

埼玉県さいたま市中央区上落合5丁目17-15-4タワー

※購入日および販売元の明記が無いものは無効となります。

24. 保証規定

1. 弊社製品が万一自然故障した場合は、保証規定により 1 年間無料修理いたします。
2. 次の場合は、上記期間内でも保証の対象とはなりません。
 - ①ご使用上の誤り（取扱説明書に記載のない操作等）により生じた故障。
 - ②弊社または指定業者以外で修理、改造、分解等をされた場合。
 - ③火災、天災、地変、落雷、異常電圧等による故障。
 - ④浸水、落下、泥、砂などにより生じた故障。
 - ⑤保管上の不備や、手入れの不備による故障。
 - ⑥保証書の添付のない場合。
 - ⑦故障の原因が製品以外の部分である場合
 - ⑧電池などの消耗に起因する故障
3. 保証の対象となる部分は本体のみで、製品に記録されているデータおよび消耗品（電池類）は保証の対象とはなりません。また、製品が修理・交換される場合につきましても製品に記録されているデータが消去される事がございますのであらかじめご了承ください。
4. 製品の使用または故障に起因する直接的および間接的な損害につきましては一切補償いたしません。
5. 保証書は本規定にて明示した期間、条件下での無償保証をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

取扱説明書

2022年4月改訂（第2版）

2021年8月制定（初版）